

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
Ⅰ 子どもの育ちを保証します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) 園の理念・保育教育目標、5領域等に照らし合わせ、子ども一人ひとりの発達を確認しながら、ドキュメンテーションなどに記録する	(1) ○	ドキュメンテーションは、ICT活用にも慣れ5領域を意識して書けるようになってきている。今後は理念を追求していきたい。
		(2) 行事についての保護者アンケートを行い、園全体の自己評価を実施する。	(2) ○	発表会についての保護者アンケートを行う事で、保護者の意向を知ることができ来年の行事参考にしたい。
		(3) カウンセラー、療育センター医師等と園児の診察・訓練の状況等連絡を取り合い、教育・保育に生かす	(3) ○	
		(4) プール学習前の安全と救命講習会受講（AED講習）。	(4) ○	
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) 月1回の、みあいっこの実施、および公開保育の実施と参加。	(5) ◎	気軽に時間を短く、期間は継続することを目指して1年間行う事が出来た。
		(6) 全国保育士会・園長会の積極的参加。	(6) ◎	
		(7) 園内リーダー研修の参加。	(7) ◎	リーダーが研修で学んだことを生かしてすぐに勉強会やみあいっこを実施することができた。
Ⅱ 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) クラス懇談、個人懇談、保育士体験の実施。	(8) ○	
		(9) レシピの公開や、園の食育の取り組みを、ドキュメンテーションを通して伝える。	(9) △	年長児が中心には十分に行う事が出来たが、他の学年にも食の本を用意したり、畑を意識させる保育をしていきたい
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) 子育て支援「ぴよぴよ広場」の開催。	(10) ◎	職員が学んでいるリトミックを生かすことができた。来年度は外部講師を招いた遊びも取り入れたい。
		(11) 一時預かり、休日保育の受け入れ実施。	(11) ○	
Ⅲ 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(12) リトミック研修の参加、および外部講師による実技指導等、技術向上のための研修を行う。	(12) ◎	リトミック指導者研修の継続的な受講が出来ている。そのつながりで外部講師を招き、さらなる学びの広がりがあった。
		(13) 検診や幼児相談会を通して健康管理センターとの連携を図る。必要に応じて、他機関へともつなげる。	(13) ◎	いろいろな外部機関と意見交換ができ、子ども達の発達つを皆で支え合えるよう努めてきた。
		(14) 地域の公園、道路など危険個所を点検し、安心して子どもたちが過ごせるようにする。	(14) ○	
		(15) 可能な範囲での小学校との連携会議に参加と、リモートや映像を活用した交流も考えていく。	(15) ○	
	地域の教育・保育機能を強化します	(16) 園の情報提供を、ホームページ、アプリを活用し、アンケート実施。	(16) ○	
		(17) 主任児童委員との連携を図る。要保護児童対策地域協議会との連携。	(17) ◎	
Ⅳ 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) ボランティア、教育・保育体験の積極的受け入れ。	(18) ○	
		(19) ホームページで、園の教育・保育や活動等を地域への情報発信をする。	(19) ○	
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) ぴよぴよ広場を月1回、開催する。	(20) ◎	月2回の開催ができた
		(21) 地域の太鼓指導者に演奏指導を受ける。夏祭りには、保護者、地域の方、卒園生を招き、披露する。	(21) ◎	地域イベント「お堀の灯り」に太鼓演奏で参加
Ⅴ 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) こども園の社会的責任のあり方について、研修に参加する。	(22) ○	
		(23) 研究大会での意見提示	(23) ○	
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) 福井市認定こども園における質の向上のためのアクションプログラムを実施する。	(24) ○	

《園での取組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取組みを記載する。

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。